

# 大麦情報 第4号

令和8年4月3日  
射水市農業技術者協議会

R8年産大麦の出穂期は、平年より3日程度遅いと予測されます。今後の気温の推移や、圃場により差があるため、必ず出穂状況を確認し、適期に防除を行いましょ。

表1 出穂期予測（管内調査5圃場の平均）

年産	播種時期	出穂期(予測値)
8年産	10/4	(4/16頃)*
7年産	10/3	4/19
平年値	10/4	4/13

※3/27 調査、調査日以降の気温が平年+1℃で推移した場合の管内平均

## 1 赤かび病の防除

- 最も効果的な防除時期である穂揃期（開花始め：出穂3～5日後）とその7日後の2回防除を徹底してください。
- 防除適期に降雨が多い場合でも、適期防除を優先し、短い晴れ間を利用して、確実に実施しましょ。

表2 防除時期の目安

防除時期	1回目防除			2回目防除		
	穂揃期 4/19～21頃			1回目防除の一週間後 4/26～28頃		
粉剤	トップジンM 粉剤 DL	4kg/10a	収穫14日前まで 出穂期以降 1回のみ	ワークアップ 粉剤 DL	3kg/10a	収穫7日前まで 3回以内
液剤	トップジンM 水和剤	1,000倍液 150 ℓ/10a	収穫30日前まで 出穂期以降 1回のみ	ワークアップ フロアブル	2,000倍液 150 ℓ/10a	収穫7日前まで 3回以内
空散	トップジンM ゾル	8倍液 0.8 ℓ/10a	収穫21日前まで 出穂期以降 1回のみ	ワークアップ フロアブル	16倍液 0.8 ℓ/10a	収穫7日前まで 3回以内

※周辺作物や住宅地への飛散防止のために、早朝など風の弱い時に散布しましょ。

## 2 排水の徹底

圃場内に水が溜まっていると、大麦の登熟が悪くなります。圃場を見回り、隣接水田や用水からの浸透水がある場合は、排水溝を手直しし、湿害を確実に回避しましょ。

◆3/1～5/31 春の農作業安全運動実施中！

【お問合わせ先】

JAいみず野営農指導課 TEL52-6805 高岡農林振興センター農業普及課射水班 TEL26-8478  
JAいみず野ホームページ <http://www.ja-imizuno.or.jp/>